

# 内装用引き戸 引手 施工説明書 兼 取扱説明書

## 施工される方へのお願い

- この説明書は施工上重要な項目が記載されております。施工の際にはよく読み手順通りに正しく施工してください。また、取扱説明書も兼ねておりますので使用後は必ずお施主様にお渡しください。

## 施工上・取扱上のおお願い

安全に取り付け、また安全に使用していただくために、下記事項を必ずお守りください。

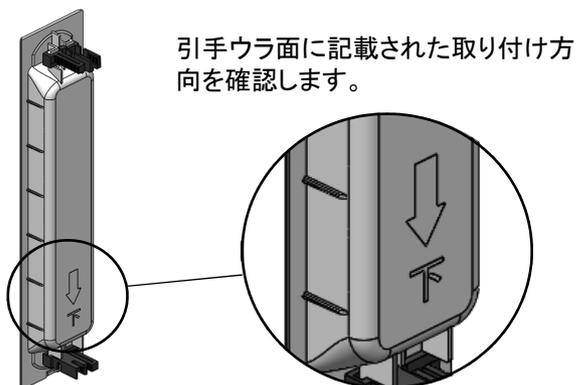
- 本商品は一般住宅屋内専用です。  
玄関や浴室、屋外では使用しないでください。
- 表面が汚れた場合は、柔らかい布で軽くから拭きしてください。
- 汚れが目立つときには、水を含ませた柔らかい布で水拭きし、その後、から拭きしてください。
- 特に落ちにくい汚れが表面に付着したら、柔らかい布に少量の中性洗剤を含ませて拭き取り、水を含ませた柔らかい布で中性洗剤を拭き取ってから、乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 中性洗剤以外の洗剤・漂白剤やシンナーなどの溶剤は使用しないでください。変色・はがれのおそれがあります。



## 注意

本編中にこの表示がいくつか記載されていますが、これは「取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険及び物的損害の発生が想定される」ことを示します。

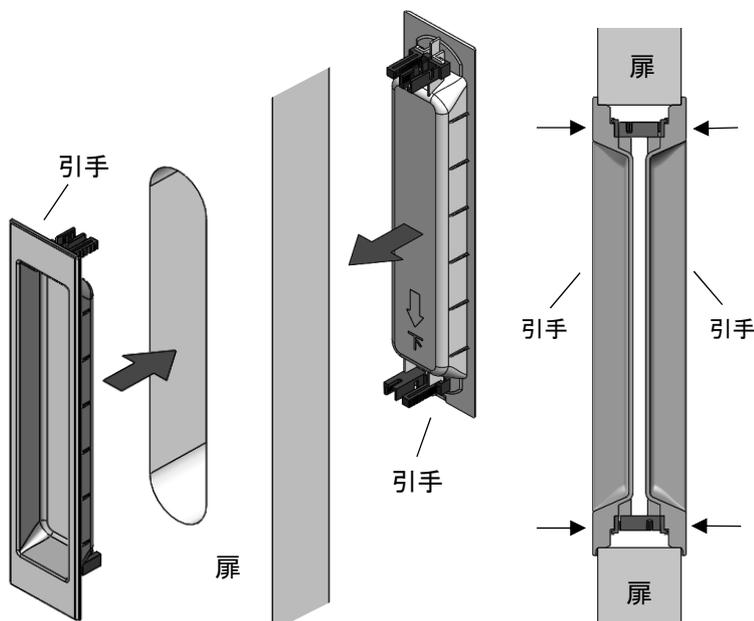
### 1 取り付け方向の確認



引手ウラ面に記載された取り付け方向を確認します。

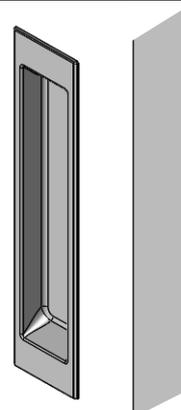
### 2 引手の取り付け

扉の加工穴に引手を両側からはめ込みます。← 印の箇所を、カチカチという音がなくなるまで、両側から押し込んでください。



### 3 完成

扉表面との間にスキマがないか確認してください。



## 注意

高温下(投光機等)に放置しないでください。  
変形・破損のおそれがあります。



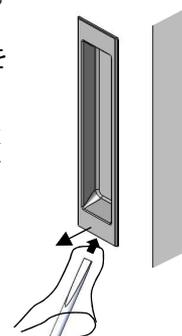
## 注意

引手に物をつけたり、引っ掛けたりしないでください。  
思わぬケガをするおそれがあります。

## 取り外し方について

※ 施工後に取り外す際は、下記の手順にて取り外しをおこなってください。

1. マイナスドライバーなどの先端を薄い布でおおってください。
2. 引手下部の切り欠き部に差し込んで、ゆっくりと引っ張りあげてください。
3. 取り付け方向を確認いただき、再度取り付けてください。



※ 扉の表面にキズをつけたり、ケガをしないよう十分注意してください。